



【例題5】の **1** は、文の終わりとの正しい対応を考える問題です。この文の終わりは「や
り方ではありません」ですから、文の始めには対応する主語が必要です。主語になるのは3
です。

2 では、主題の「は」の使い方が大切です。「先生は」で始まる文なので、**2** の中
も主語は「先生」になるはずですから、1が正しい答えです。

3 は、だれの側からものごとを見るかが大切です。文脈から、「先生が(ヒントを)与
える」という内容の文だとわかります。そして、「与える」という行為を受けるのは「わたし(た
ち)」なので、2が正しい答えです。

4 は、前の内容とのつながりを考えて、接続表現を選ぶ問題です。初めのころの状
況を説明してから、それと違う今の状況を言っているので、2が正しい答えです。

5 では、まず「今は」と文の内容が合うのは2と3です。そして、ここでは「わたし」
が心がけていることを表す3が合うと判断できます。

このタイプの問題では、次のようなことについて判断できる力が必要です。

・文の始めと終わりの正しい対応

例 わたしの将来の夢は { 自分の店を持つことです。
 × 自分の店を持ちたいです。 }

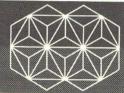
・その文脈での条件に合う形式

例 教室でリーさんの話をしているとき、リーさんが教室に { 入ってきた。
 × 入つていった。 }

・文と文のつながり

例 この日本語教室はとても役に立つ。 { しかも 無料だ。
 × したがって }

これらについては「実力養成編 第3部 文章の文法」で詳しく学習します。



You are asked to consider the intended meaning of the text and select the correct corresponding grammatical form.

つぎの文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

Example 1

米は多くの国で主食()食べられている。

- 1 として 2 に対して 3 によって 4 にとって

Example 2

妻「うーん。おなかが痛い。」

夫「がまんできない()、病院へ行つたほうがいいよ。」

- 1 までなら 2 ほどなら 3 までには 4 ほどには

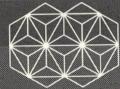
In **Example 1**, you need to think about the relationship of the term in brackets () with the words coming before and after: that is, with 主食 (staple food) and 食べられている (is eaten). 米 (rice) is a staple food and is eaten as such, and so the correct answer is 1 として.

In **Example 2**, you are also being asked to complete the sentence structurally using the correct grammatical forms. In conversational-form questions, the key thing to consider is what the other person in the conversation says. Because the がまんできない (I cannot bear it) before the () indicates the degree of pain expressed by the wife, the ~ほどだ form is the correct one. In addition, because the phrase after () expresses the judgment of the husband after seeing how his wife looked, the correct answer is ~なら. Hence the correct answer is a combination of ~ほどだ and ~なら: namely, 2 ほどなら.

With this type of question, it is important to know the semantic function of the grammatical form and the conjunctive form used with it.

You will learn more about these topics in Part 1: Grammar in the sentence 1.

II Grammar in the sentence 2 (Sentence composition)



This question set requires you to arrange phrases, select the correct grammar forms and compose meaningful sentences. You must choose the one of four options that fits the ★ position. Note that the ★ will not necessarily be the third blank.

つぎの文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

Example 3

この仕事を _____ ★ _____ 考えよう。
 1 どうやって 2 いいのか 3 いつたら 4 進めて

Example 4

A 「来週の天気はどうでしょうね。」
 B 「火曜日 _____ ★ _____ という予報ですよ。」
 1 寒くなる 2 木曜日 3 にかけて 4 から

In **Example 3**, a basic question structure can be formed by using options 1 どうやって and 2 いいのか. You add to this framework the two remaining two options, 3 いつたら and 4 進めて, to create the sentence この仕事をどうやって進めていったらいいのか考えよう (Let's consider what would be the best way to go about moving this job forward), so 3 いつたら occupies the ★ position.

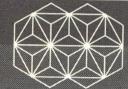
Example 4 uses a conversational style. If you focus first on options 4 から and 3 にかけて, you can create a sentence around the ~から～にかけて… (from ... lasting to ...) grammatical form. Given that the noun comes before both から and にかけて, you can create the sentence 火曜日から木曜日にかけて寒くなるという予報ですよ (The forecast is for it to be cold from Tuesday through Thursday). So 3 にかけて occupies the ★ position.

In this kind of sentence, it is also important to know not only the semantic function of the expression as in Part 1: Grammar in the sentence 1, but also

- The part of speech that goes with the grammatical form, and
- The phrases to be combined.

You will learn more about this topic in Part 2: Grammar in the sentence 2.

III Grammar in longer text



To ensure cohesiveness or flow in longer passages, the problem is selecting the grammatical forms, etc. appropriate for the context. Questions include:

- Those in which the student selects words needed to form a grammatically correct sentence, and
- Those in which the student selects the words needed to ensure textual cohesion.

Example 5 つぎの文章を読んで、文章全体の内容を考えて、1から5の中
に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

下の文章は、日本の大学で勉強している留学生のキムさんが、「林先生の授業から学んだこと」について書いた作文である。

林先生の授業から学んだこと

キム ミナ

林先生は、わたしたちに政治学の基礎を教えてくださっている先生です。林先生の1、教師が一方的に知識を伝え、学生は黙って教わる、というやり方ではありません。先生は少し説明した後、2、それぞれの意見を聞いていきます。いろいろな意見が出て混乱してきたところで、先生はどのように整理して考えればいいか、ヒントを3のです。

わたしはこのような授業に慣れていなかったので、初めは変な質問をしたり変な意見を言ったりしたら笑われるのではないかと心配で、あまり発言できませんでした。4、いろいろな人の意見を聞いているうちに、思っていることを口に出してみることはとても大切だと学びました。今はわたしも勇気を持ってどんどん5。

1	1 授業から	2 授業には	3 授業は	4 授業で
2	1 学生たちにたくさんの質問をし	2 いろいろなことが質問されて	2 いろいろなことが質問されたり	3 がくせい しつもん
3	3 学生たちはいろいろ考え	4 学生たちが質問をしたり	4 がくせい しつもん	かんが
3	1 与えてあげる	2 与えてくれる	3 与えてもらう	4 あた あた あた あた
4	1 しかも	2 しかし	3 したがって	4 また
5	1 発言できるようになるでしょう	2 発言できるようにしたのです	2 はつげん はつげん	3 はつげん はつげん
	3 発言するようにしています	4 発言するようになります	4 はつげん はつげん	